

令和7年度 後期学校評価について

先日はお忙しい中アンケートにお答えいただきありがとうございました。集計の結果がまとまりましたので報告いたします。（集計の結果は四捨五入し%で表示しているため、1名の回答があっても0%と表示されているものがあります。ご了承ください。）

			そう思う	だいたいそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
設問1	児童	学校に楽しく通うことができますか。	63%	28%	7%	2%
	保護者	お子さんは、学校に楽しく通うことができますか。	52%	45%	3%	0%
	教職員	子どもたちが楽しく学校に通うことができるように取り組んでいる。	67%	33%	0%	0%
設問2	児童	学校での学習はよくわかりますか。	58%	37%	3%	2%
	保護者	お子さんは、学校で学習したことが理解できていますか。	30%	56%	13%	1%
	教職員	子どもたちが学習したことを理解し、身につくように指導している。	54%	46%	0%	0%
設問3	児童	将来の夢や目標をもって学習していますか。	47%	33%	13%	7%
	保護者	お子さんと将来の夢や目標等について話していますか。	25%	52%	20%	3%
	教職員	子どもたちが、将来の夢や目標をもって学習できるように取り組んでいる。	46%	46%	8%	0%
設問4	児童	GIGA端末等のICT機器を学習に活用していますか。	62%	29%	6%	3%
	保護者	お子さんは、GIGA端末等のICT機器を学習に活用していますか。	32%	56%	0%	12%
	教職員	子どもたちが、GIGA端末等のICT機器を学習で活用できるように取り組んでいる。	54%	29%	17%	0%
設問5	児童	家で毎日学習していますか。	48%	33%	15%	4%
	保護者	お子さんは、おうちの学習の習慣が身についていますか。	24%	44%	27%	5%
	教職員	子どもたちに適切な課題を与え、家庭学習の習慣が身につくよう指導している。	42%	50%	8%	0%
設問6	児童	社会や学校のきまりを守っていますか。	43%	49%	7%	1%
	保護者	お子さんは、社会や学校のきまりを守って行動することができますか。	41%	54%	5%	0%
	教職員	子どもたちに、学校や社会のきまりを守ることができるよう指導している。	79%	21%	0%	0%
設問7	児童	自分からあいさつをしていますか。	44%	35%	15%	6%
	保護者	お子さんは、進んで気持ちのよいあいさつをしていますか。	20%	56%	23%	1%
	教職員	子どもたちに進んで気持ちのよいあいさつができるよう指導している。	63%	33%	4%	0%
設問8	児童	他の人を思いやった言動ができていますか。	38%	51%	8%	3%
	保護者	お子さんには、他の人を思いやった言動が見られますか。	38%	55%	7%	0%
	教職員	子どもたち一人ひとりを徹底的に大切にすることができます。	67%	33%	0%	0%
設問9	児童	悩みや困りごとを相談できる人が学校にいますか。	63%	23%	10%	4%
	保護者	学校が気軽に相談できる雰囲気になっていますか。	27%	60%	13%	0%
	教職員	子どもたちの様子の変化に気づき、声をかけたり、子どもや保護者の相談にのったりすることができます。	63%	29%	8%	0%
設問10	児童	小学校と中学校で一緒にいろいろな取組を進めていることを知っていますか。	24%	33%	18%	25%
	保護者	小学校と中学校で連携を図りながら取組を進めていることをご存じですか。	20%	46%	31%	3%
	教職員	小学校と中学校で連携を図りながら取組を進めることができます。	29%	50%	21%	0%
設問11	児童	自分にはよいところがあると思いますか。	44%	37%	11%	8%
	保護者	お子さんには、よいところがあると思いますか。	84%	16%	0%	0%
	教職員	子どもたちのよいところを見つけ、自信につなげることができます。	54%	42%	4%	0%
設問12	児童	どんなことにも進んで取り組んでいますか。	39%	48%	10%	3%
	保護者	お子さんは、何事にも積極的に取り組んでいますか。	32%	51%	16%	1%
	教職員	主体性を育む指導をすることができます。	42%	50%	8%	0%
設問13	児童	人の思いや考えをしっかりと聞くことができますか。	52%	41%	5%	2%
	保護者	お子さんは、人の思いや考えをしっかりと聞くことができますか。	33%	54%	13%	0%
	教職員	子どもたちが、人の思いや考えをしっかりと聞くことができるよう指導している。	58%	38%	4%	0%
設問14	児童	自分の思いや考えを進んで話すことができますか。	42%	37%	17%	4%
	保護者	お子さんは、自分の思いや考えを進んで話すことができますか。	25%	52%	22%	1%
	教職員	子どもたちが自分の思いや考えを進んで話すことができるよう指導している。	50%	50%	0%	0%
設問15	児童	進んで本を読むことができますか。	40%	27%	22%	11%
	保護者	お子さんは、進んで本を読んでいますか。	20%	25%	43%	12%
	教職員	子どもたちが進んで本を読むことができるよう指導している。	46%	33%	21%	0%
設問16	児童	健康や安全に気をつけて生活していますか。	59%	35%	4%	2%
	保護者	お子さんは、健康や安全に気をつけて生活していますか。	35%	58%	7%	0%
	教職員	子どもたちが健康や安全に気をつけて生活することができるよう指導している。	75%	25%	0%	0%

この学校評価アンケートは、「学校教育目標」や「めざす子ども像」の具現化に向けた各種取組を、児童・保護者・教職員から見た実現度を比較することで、現在の学校の取組を評価し、今後の改善策を練り学校運営や学級経営に生かすことをねらいにしています。また、今後の運営や取組に生かそうと、中学校ブロック4校（音羽中学校・音羽小学校・大塚小学校・音羽川小学校）で共通した設問を複数設定しています。

【全体を通して】

前期の学校評価アンケートの結果と比較してみても、大きく数値が変わる項目はありませんでした。「そう思う」「だいたいそう思う」が安定して多く回答されている場合はよいのですが、「あまりそう思わない」「そう思わない」という回答が多い項目については、課題に向けての改善がしっかりと行えていないということです。今一度、学校や学年・学級の取組を見つめ直し、指導や支援の在り方を考え、工夫していきたいと思えます。

【確かな学力について】

「人の思いや考えをしっかりと聞くことができますか」の設問に対し、「そう思う」「だいたいそう思う」の回答が児童の93%、保護者の87%という結果でした。本校では、今年度、「問う力を高め、聞くから訊くへ」を研究主題に掲げ、授業の中で「きく」ことを大切に、位置づけてきました。単に聞くだけにとどまらず、相手に問う・尋ねることから、考えを広め、深めていく授業を構築しようと取り組んでいます。今後も、引き続き、取組を進めていきたいと思えます。

「家で毎日学習していますか」「お子さんは、おうちで学習の習慣が身についていますか」という設問に対して、保護者の32%及び児童の19%が「そう思わない」「あまりそう思わない」と回答しています。毎日、少しでも学習することで、それが「普通のこと」になり、家での学習が「習慣」になります。自分で学習するという習慣は、「計画を立てたり」、「見通しをもって行動したり」、などのとても大切な力をつけることにつながります。この力は、自分の時間や行動を自分で決めていく力であり、社会でたくましく生きていくための基礎となります。「大変だなあ」「面倒だなあ」と思うことがあるかもしれませんが、「大変なこと」「面倒なこと」の先にある「自分で学ぶ楽しさ」や「自分なりに考え行動する新しい自分」に出あえるよう、ぜひ取り組んでほしいと思えます。

【豊かな心・健やかな体について】

「社会や学校のきまりを守っていますか」の設問に対しては、児童の92%、保護者の95%が「そう思う（だいたいを含む）」という回答でした。社会や学校のきまりには、意味があります。「なぜ、そうしなければならないのか」「なぜ、してはならないのか」、考え、理解し、みんなで守っていくことが大切です。きまりは、自分やみんなを守ってくれるものです。みんなが気持ちよく、楽しい学校生活や社会生活が送れるよう、「自分一人くらい、いいや」ではなく、分からないことや納得できないことは聞き、考え行動してほしいと思えます。また、聞ける・共に考える関係づくりをしていきたいと改めて感じました。

【その他】

前期同様、後期の学校評価アンケートでも「お子さんには、よいところがあると思う（「だいたい」も含む）」と100%の保護者の方がご回答くださいました。自由記述欄にも、子どもたちが成長したところ、頑張っているところ等をたくさん書いていただきました。発達段階に応じ、着実に成長している姿が見えてきました。子どもたちの成長を共に見守り、喜び合える学校をめざして、教職員一同努めてまいります。ご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。